

令和3年度から使用する中学校用教科用図書採択理由

No. 1

種 目	国 語	発 行 者	光村図書出版
<p>○ 国語科では、社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に表現する資質・能力を育成し、人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を育成することが大切である。</p> <p>○ 各者とも、相手意識を持った言語活動や、相互理解に配慮した学習活動が設定されており、インターネット社会に適応した情報活用力の育成・読書に親しむ習慣づくりに配慮がなされている。また、デジタル教科書の導入や情報端末の活用による学びの支援等、今次学習指導要領改訂の趣旨をしっかりと踏まえ、生徒及び教員の双方に利活用しやすいよう工夫されている。</p> <p>○ 中でも、光村図書出版の教科用図書については、多様な捉え方ができる問題について討論する活動を通して、物事を多角的に検討し、自分の思いや考えを広げたり深めたりする目標を達成できるようにするとともに、深い学びへと導く「学習の窓」が随所に配置され、単元目標が明確に示され主体的な学習へとつながるよう工夫されている。</p> <p>○ また、相手や目的、意図、場面に応じ問題解決に向けて協働する活動を通して、コミュニケーション能力を育成するよう各学年に「思考レッスン」、「情報整理のレッスン」を位置付けるなどの工夫がされている。</p> <p>○ さらに、ますます進展する情報化社会にあって、情報を適切に読み取り、信頼性を見極め、活用する能力を身につけることが求められており、「情報化社会に生きる」という単元を設け、実践的に学ぶ工夫がされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No. 2

種 目	書 写	発 行 者	光村図書出版
<p>○ 国語科の書写では、文字を書くことに関する知識・技能の育成が、国語科をはじめとする各教科等での学習場面や社会生活における、話す、聞く、書く、読むといった言語活動に役立つようにすることが大切である。また、我が国の伝統的な文字文化や身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、それらに親しむ態度の育成も大切である。</p> <p>○ 各者とも、毛筆で学習したことを生かし、硬筆で繰り返し練習することで書写能力の基礎を身につけ、文字文化への豊かな関わりと日常の書写活動に必要な知識・技能を育成できるよう工夫されている。</p> <p>○ 中でも、光村図書出版の教科用図書については、巻頭に小学校での学習内容をまとめた「学習の初めに」を設け、さらに高校への接続を意識した関連教材を掲載するなど円滑な接続に配慮がなされている。</p> <p>○ また、毛筆学習では二色の薄墨の構成によって学習しやすい工夫がされ、さらに、ページごとにQRコードが付され、生徒が動画を見ながら筆使いなどを理解しやすく工夫するなど、これからのICTを活用した授業に対応した教科書づくりとなっている。</p> <p>○ さらに、「考えよう」、「確かめよう」、「生かそう」に分けられ、点画の理解や筆使いなど、順序立てて学べるよう工夫されているほか、「学習の窓」では、さらなる解説によって書くための要所が示されていることやユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすさの配慮がなされている。</p>			

種 目	社会（地理的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の地理的分野では、我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけ、地理的な課題の解決に向けて選択・判断する力、思考したことを説明し、議論する力を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、小学校での「学び」との連携を意識した中で、学習指導要領に示す教科及び分野の目標に従い、分野の内容及び内容の取り扱いに示す事項を不足なく取り上げている。また、すべての生徒が学習しやすいようユニバーサルデザインフォントで統一するとともに、一人一台端末を活用した学習活動として、QRコードを掲載するなど使用上の便宜が図られている。</p> <p>○ 中でも、東京書籍の教科用図書については、各単元の導入部において単元全体を貫く「探求課題」を設け、探求プロセスを通して主体的で課題解決的な学習に取り組むことができることに加え、複数の資料の比較や関連付けを通じて特色を捉える学習を設定するなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○ また、特設ページに「資料から発見」を新設し、資料を読み取る力、資料を活用する力を身につける工夫がされており、資料の読み取りを通して考える力や説明する力が高められるよう配慮されている。</p> <p>○ さらに、社会3分野共通の話題を取り上げた特設ページが設けられ、QRコードにより同じテーマを扱う他分野の資料や、他教科の資料を参照できるようにするなど、学習が多面的・多角的に深まるよう工夫されている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書採択理由

No. 4

種 目	社会（歴史的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の歴史的分野では、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけ、歴史に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求・解決しようとする態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、主体的に課題に取り組むことができるよう排列の工夫がされており、系統的・発展的な学習ができるよう配慮されている。また、北海道に関わりのある内容を取り上げ、生徒が興味・関心を持って学習することができるよう配慮されている。</p> <p>○ 中でも、東京書籍の教科用図書については、5つの歴史の見方・考え方を紹介するとともに、章を通しての課題が明確で、さらには節の中で探求のステップが示されていることから、章全体を通して課題を探求できるよう工夫されている。</p> <p>○ また、多様な思考ツールの提示により、思考を整理しながら学びを深めていく工夫や、単元課題の設定・追求・解決といった単元の構造化により、課題解決的学習がスムーズに進められるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、生徒が身近な地域の歴史について調べ、主体的・対話的で深い学びを実践できるよう小集団の協働活動を促す「探求のステップ」などを設けるなどの配慮がされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No. 5

種 目	社会（公民的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の公民的分野では、個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識し、民主主義や現代の社会生活及び国際関係などについて理解を深めるとともに、国民主権を担う公民として、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについて自覚を深めることが大切である。</p> <p>○ 各者とも、北海道の事例とアイヌの人たちの歴史・文化等を取り上げており、また、写真やイラスト、資料を豊富に活用し、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>○ 中でも、東京書籍の教科用図書については、中学校社会科の教科目標を達成するために、地理・歴史との連携を考え、社会的課題や事象について、それぞれの視点から考察するための工夫がされている。</p> <p>○ また、生徒が自分の考えを整理するための方法が示され、主体的に考えをまとめるスキルを身につけることができる工夫がされている。</p> <p>○ さらに、芽室町の議会改革を取り上げ、身近な北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、旭川市のアイヌ語の地名表示板の写真を掲載するなど、北海道関連の事例を多く扱い、生徒の学習意欲を高め、主体的な学習が行われるよう配慮されている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No. 6

種 目	地 図	発 行 者	帝国書院
<p>○ 社会科の地図では、地図を効果的に活用し、地図の読図や作図などの学習を通して思考力や表現力等の育成を図るとともに、地域に関する資料の収集や処理などの地理的技能を身につけていくことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、一般図や鳥瞰図、資料等を効果的に配置・掲載し、生徒の興味・関心を高め、世界や日本各地の地理的認識が深められるよう工夫されている。また、統計、挿絵、写真、図表等は、相互の関連が図られるなど、学習効果を高めるための工夫もされている。</p> <p>○ 中でも、帝国書院の教科用図書については、世界の諸地域において、「日本との結び付き」を示した資料を必ず載せることで、各地域の課題について、日本と関連付けて考えることができるように工夫されている。</p> <p>○ また、北海道地方の資料において、北海道の特徴である観光について、ニセコ町の季節別の観光客の割合を取り上げたり、雪に備える札幌市の資料を掲載したり、地域の特徴と課題について深く学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、「地図活用」を設け、テーマに沿って探求課題を考察するなど、学習課題を明確にし、より考えを広めたり理解を深めたりする内容となっており、鳥瞰図も、生活・文化・産業などのイラストを配し、より具体的、視覚的に捉えられるよう工夫されている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書採択理由

No. 7

種 目	技術・家庭（技術分野）	発 行 者	開隆堂出版
<p>○ 技術分野においては、技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活の実現や持続可能な社会を構築する資質・能力及び適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成することが大切である。</p> <p>○ 各者とも、4つの学習内容について、主体的に調べたり、グループでまとめたりする場面が随所に設けられ、それぞれの技術を工夫し創造できる内容となっており、また、写真やイラスト、図表等を活用し、実践的・体験的な学習活動や実習例を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 中でも、開隆堂出版の教科用図書については、実習題材に取り組みながら、次第に「技術の見方・考え方」が育まれるような構成になっており、プログラミング教育においては、初心者でも取り組みやすいように小学校との接続を考えた構成になっている。</p> <p>○ また、「技術分野の学習の流れ」を設け、生徒が学習の流れを理解することで主体的に学習を行うことができるとともに、実習や実験の各ページにQRコードを配置し、生徒が作業の動きなどを動画で確認しながら学習できるなどの工夫がなされている。</p> <p>○ さらに、「基礎的な知識・技能」から「問題解決」そして「振り返り」という学習の流れをどの内容でも共通して行うことで、技術で問題を解決する能力が深まるよう配慮されている。</p>			

種 目	技術・家庭（家庭分野）	発 行 者	開隆堂出版
<p>○ 家庭分野においては、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけ、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成することが大切である。</p> <p>○ 各者とも、3つの学習内容について、基礎的・基本的な知識及び技能を身につける学習を行った後に、家庭生活と地域との関わりについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○ 中でも、開隆堂出版の教科用図書については、小学校での学習の振り返りを行い、中学校の学習に生かせるように工夫され、さらに高等学校までの内容も掲載している。また、実践的・体験的活動を通して、話し合い活動や思考する活動、意見を述べる活動など言語活動が多く設定されている。</p> <p>○ また、豊富な実習例に加え、製作のめあてが明確であり、生徒が目標を持って取り組めるとともに、実習のページにQRコードを配置して、教科書と動画を見比べて手順を確認しながら調理や製作ができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、「環境」、「防災」、「伝統文化」などのマークや、「先輩からのエール」、「豆知識」などを掲載するなど、生徒の学習意欲を高め、楽しく学ぶ工夫やキャリア教育につながるような工夫がなされている。</p>			



令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No. 9

種 目	数 学	発 行 者	東京書籍
<p>○ 数学科の学習では、数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解を深め、数学的に表現・処理したりする技能を身につけ、事象を論理的・発展的に考える力、的確に表現する力を養い、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたりしようとする態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 各者とも、「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の各領域の内容が適切に取り上げられており、知識・技能を習得し、それを活用する能力を育むために、系統的・発展的に学習できるように、また、「主体的・対話的で深い学び」に向けて、自ら課題を発見し、課題解決のために生徒同士の対話を促すような学習内容の設定がされていることや生徒に興味・関心を持たせ学習意欲を高めるような工夫がされている。</p> <p>○ 中でも、東京書籍の教科用図書については、「章とびら」や「節の導入」、「深い学びのページ」など多くの場面で、日常生活や社会の問題を解決したり、数学の性質を発見する活動に主体的に取り組むことにより、数学的活動の楽しさや数学と実社会とのつながりを実感しながら学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>○ また、例題と次に来る問いの難易度を同等のレベルで始めて徐々に高められるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、数学に興味関心が持てるような導入問題が多く、本文の余白も有効に活用できるように配慮されているほか、例題の横に既習事項を掲載するなど、数学的な思考力・表現力を育て、生徒の学ぶ意欲を高める工夫がされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.10

種 目	理 科	発 行 者	新興出版社啓林館
<p>○ 理科では、自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な基本的な技能の習得や科学的に探求する力、探求しようとする態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、主体的・対話的で深い学びにつなげるため、見通しをもって資質・能力を育むための工夫や配慮がなされている。</p> <p>○ 中でも、新興出版社啓林館の教科用図書については、観察、実験の取り扱い方が図や写真でわかりやすく示され、「科学コラボ」では、生活にかかわる話題を取り上げ、科学を楽しく学ばせる工夫がなされている。</p> <p>○ また、掲載資料や探求の方法、観察、実験レポートの作成に関する記述が豊富であり、かつ、探求の各過程を示すマークを統一するなど、主体的に学習に取り組むことできる工夫がなされている。</p> <p>○ さらに、観察、実験について、理科の見方・考え方を自由に働かせ、「目的」、「方法」、「結果」、「考察」の過程が1本のラインで示され、見通しをもって主体的に観察、実験を行える工夫や、理科への興味を引き出し高められるよう単元の導入などに写真・資料を掲載するなど配慮がされている。</p>			

種 目	外国語	発 行 者	東京書籍
<p>○ 外国語科では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを活用できる技能や表現力、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、様々な立場に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、主体的・対話的で深い学びの実現に関して、学習内容が学年の発達段階に応じて、系統的・発展的に構成されており、分量も適切である。また、QRコードが掲載されており、その内容も充実が見られ、学習内容を定着させる上でも効果が期待できる。</p> <p>○ 中でも、東京書籍の教科用図書については、小学校からの接続に配慮して、音声で単元の内容をイメージしやすくしたり、書くことの領域が他社に比べて多く扱っているなどの工夫がなされている。</p> <p>○ また、「深い学び」を目的や場面、状況に合わせて外国語を表現できることと捉え、コミュニケーション活動を繰り返し行ったり、グループで課題を解決することを通して考えを広げたり深めたりすることができるような工夫がなされている。</p> <p>○ さらに、教科横断的な視点で題材を取り扱うことも深い学びにつながるとして、教科間の関連・融合を図り、学習内容を深めていくような工夫がなされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書採択理由

No.12

種 目	音楽（一般）	発 行 者	教育出版
<p>○ 音楽科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにあたり、曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解し、音楽表現を創意工夫すること、音楽のよさや美しさを味わって聞くことができるようにすること、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者ともに、音楽に対する感性を働かせ、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などに関連付ける学習に加え、他者と協働しながら表現を工夫し、音楽や演奏の良さやその価値を考える学習が展開できる内容となっており、歌唱、楽器、創作、鑑賞などを通して、我が国の音楽文化についての理解が深まるよう工夫されている。</p> <p>○ また、歌唱、楽器、創作、鑑賞についての内容、共通事項が適切に取り上げられており、基礎的・基本的な知識・技能を習得することができるよう、それぞれの学習活動において工夫されている。</p> <p>○ 中でも、教育出版の教科用図書については、音楽的な見方・考え方を活用して学習活動が展開できるよう教材の配置が工夫されている。また、生徒の興味・関心を高めるとともに、主体的に協働的に学ぶことができるように、「学びのユニット」を設定し、地域や学校の実態に応じて多様な構成が検討できるように工夫がされている。</p> <p>○ さらに、歌唱へのワンポイントアドバイスを「Let's Sing!」で提示したり、巻頭メッセージなどから作者の思いに触れ、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書採択理由

No.13

種 目	音楽（器楽）	発 行 者	教育出版
<p>○ 音楽科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにあたり、曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解し、音楽表現を創意工夫すること、音楽のよさや美しさを味わって聞くことができるようにすること、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者ともに、音楽に対する感性を働かせ、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付ける学習に加え、他者と協働しながら表現を工夫し、音楽や演奏の良さやその価値を考える学習が展開できる内容となっており、歌唱、楽器、創作、鑑賞などを通して、我が国の音楽文化についての理解が深まるよう工夫されている。</p> <p>○ また、歌唱、楽器、創作、鑑賞についての内容、共通事項が適切に取り上げられており、基礎的・基本的な知識・技能を習得することができるよう、それぞれの学習活動において工夫されている。</p> <p>○ 中でも、教育出版の教科用図書については、楽器の基礎的な奏法に配慮されていることや、伝統的な和楽器の構え方や奏法について、写真などを多く使用して必要な情報を見やすくわかりやすく示し、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されている。</p> <p>○ また、音楽を形作っている要素を意識しながら、音色と奏法との関わりや、曲にふさわしい表現を工夫したりする学習活動になっている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.14

種 目	美 術	発 行 者	光村図書出版
<p>○ 美術科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わるため、対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにすること、美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、各題材において表現や鑑賞が一体的、系統的に学習できるように配慮されている。また、生徒が美術に関する基本的な知識や技術を習得することができるよう、水彩絵の具の使い方を示したり、三原色や色の仕組み、組み合わせを説明したりするなど、生徒が活用できるように工夫されている。</p> <p>○ 中でも、光村図書出版の教科用図書については、生徒たちが身近に感じられる、北海道にゆかりのある作品を掲載していることや、教科書の随所に適切にQRコードを付し、技法などを動画によって深め、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ また、全国の中学生の作品をQRコードにより数多く見ることができ、他者の作品を鑑賞することで、自分の見方を深い学びにつなげていけるよう、全体を通して題材の構成に工夫がなされている。</p> <p>○ さらに、「みんなの工夫」と題して2名の生徒の制作過程を詳しく紹介し、実際の中学生が発想・構想し、試行錯誤をしながら作品を制作する過程を知ること、生徒が自分の表現に生かしていくことができるよう工夫がなされている。</p>			

令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.15

種 目	保健体育	発 行 者	学研教育みらい
<p>○ 保健体育科では、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するため、運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力や、生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことが大切である。</p> <p>○ 各者とも、「健康な生活と疾病の予防」や「心身の機能の発達と心の健康」などの学習内容について、課題解決に向け、資料を基に思考、判断できる内容となっているほか、スポーツの多様性と意義や効果などについて系統的・発展的に学習できる内容となっている。</p> <p>○ また、図やグラフなどを効果的に配していることで、わかりやすく、読みやすい工夫がなされているほか、豊富な情報量により、課題解決への見通しを立てるために何をどう学ぶのかという、主体的・対話的で深い学びの実現が期待できる。</p> <p>○ 中でも、学研教育みらいの教科用図書については、「章のまとめ」において学習を振り返り、確認し、活用を促すなど、調べたり、考えたりする活動を通して、理解を深める工夫がされている。</p> <p>○ さらに、各章の扉に学習内容と関連がある専門家のメッセージを掲載したり、身の回りの情報と健康との関連を示したりするなど、生徒の学習意欲を喚起するとともに、各章末では、学習活動を振り返り、実生活につなげる構成となっており、主体的な学びができる工夫がなされている。</p>			

種 目	道 徳 科	発 行 者	東京書籍
<p>○ 道徳科では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 各者とも、学年毎にオリエンテーション等を配置し、主体的に学習に取り組むことができる工夫をするとともに、いじめの問題をはじめ様々な現代的な課題に関する教材を用意し、問題解決的な学習や体験的な学習などを通して、多様な考えに接し、他者と話し合いながら自らの考えを深めることができる工夫がなされている。</p> <p>○ 中でも、東京書籍は、各学年に道徳的な問題の解決に向け話し合うことができる教材を配置し、生徒が道徳上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断・実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるよう工夫されているほか、各学年に「話し合いの手引き」を配置し、生徒が考えを深めるための手順を示すことで、考えを深め判断し表現する力を育むことができるようになっていく。</p> <p>○ また、いじめ問題対応ユニットと生命尊重ユニットを設定することで、いじめ問題といのちの大切さについて、多面的・多角的に考えるよう配慮がされている。</p> <p>○ さらに、体験的な学習では、各学年に役割演技による学習を示す「アクション」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p>			